



八千代市立大和田南小学校



ホームページ URL: <https://www.yachiyo.ed.jp/edainan/>

今年度のESDの重点目標

ESD めがね(ESDの4つの視点:見直す・変わる・つなげる・地域や世界へ)で物事を見る力をつけさせ、新しい生活様式の中で、教師が「何を教えるか」から子供たちが「何ができるようになるか」という「知識重視の教育」から「資質・能力を育成する教育」への転換を図りながら生活科や社会科、総合的な学習の時間、交流学习を切り口として世界(社会)の課題解決に迫っていった。

【令和3年度 ESD実践報告】

1年 つなごう! みんなのハート(生活科)



落ち葉やサツマイモなどの自然なものを使って、オリジナルのはがきを作成し、家族や交流のある6年生に感謝の気持ちを伝える手紙を書いた。手紙を書いたり、返事をもらったりする活動を通して、自身の成長に気づいたり、これからのめあてをもちたりすることができた。

2年 2021 おもちゃオリンピック開幕(生活科)



空気やゴム、磁石の力を利用した「動くおもちゃ」を作った。制作過程で、失敗や改良を重ねながら、なぜ失敗をしたのかを、自身で考えたり、友達から意見をもらったりしながら一つのおもちゃを作り上げることで、科学的な見方、考え方を養い、自分のおもちゃを大切にしようとする意識が育ってきた。

3年 市のうつりかわり 八千代市の様子と人々の暮らし(社会科)



八千代市のうつりかわりを学び考えることにより、未来の八千代市がどのような市に発展してほしいのかを考えていく。具体的に未来の八千代市のためにどのような行動をしていくべきかを児童一人一人が考えをもてるようになった。

4年 “届けよう、服のチカラ” プロジェクト(総合的な学習の時間)



服のチカラ”プロジェクトを通して、服には世界の難民の「命を守る」チカラや「個性を表現する」チカラがあることを学習した。また、エシカル消費(環境や社会貢献に配慮した消費)につながる商品について紹介し合った。学習を通して、今後の消費活動を行うための一助になった。

5年 スゴいぞ 情報(社会科)



情報のメリットとデメリットを考えていくことにより情報の適切な利用を心掛ける気持ちを育てていく。本単元で学んだメディアリテラシーを活用することで、総合的な学習の時間の単元「八千代のお米を救え 今自分たちのできること」の情報収集につなげていくようにしていった。

6年 SDGsで皆の未来を最高にしよう!(総合)・イマージョン学習(図工)



SDGs17の目標達成のため、自分たちにできることについて話し合い、募金活動や韓国とのオンライン交流、台湾とのアートマイル国際協働学習プロジェクトなどに取り組んだ。イマージョン学習では、岩手県「夢灯り」を参考にランタンを制作し、幻想的な雰囲気の中“英語のシャワー”を浴びながら、夢灯祭りを楽しむことができた

えがお学級 電気を作って動かそう ~えがお遊園地~(交流学习)



エネルギー問題に身近なところから興味をもち、考えていくために「えがお遊園地」を作った。手回し発電や足こぎ発電、ソーラーパネルなどを使って実際に電気を作り、模型の電車を動かしたりしながら「えがお遊園地」で楽しく活動をする事ができた。